

# 学生相談室2022年度年間活動報告

甲南大学学生相談室 友久茂子・梅原美奈

## I. 活動概要

2022年度の学生相談室の活動は、ほぼ例年通りの体制、専任カウンセラー2名、非常勤カウンセラー7名と非常勤精神科医1名で行われ、学生相談室専従の事務・受付、カウンセリングセンター事務室職員に交代はなくスムーズに活動が開始された。開室も前年同様、岡本キャンパスにおいては月曜～金曜の10時～17時と土曜の10時～12時とし、西宮キャンパス（CUBE）においては火曜・金曜4時間、ポートアイランドキャンパス（FIRST）においては、水曜の10時～14時とした。

また、運営については、各学部と学生部から選出の委員9名とカウンセリングセンター・人間科学研究所事務室の職員3名が加わり、人事・財務・活動内容などに関する検討を行った。関連する学内会議としては、カウンセリングセンター委員会、学生相談室委員会があり、実務スタッフの情報共有のために、学生相談室スタッフミーティングが開かれている（詳細は、後掲の表参照）。

学生相談室の主たる活動は、相談室内における個別のカウンセリング、関係者へのコンサルテーション、グループプログラムの実施であるが、それ以外にも正課授業の担当（全学部対象の基礎共通科目：「心の健康科学」「自己の探求」「癒しの諸相」ならびにCUBE科目：「心理学と現代社会」、理工学部生物学科の1年次必修科目：「生物学入門」の部分担当、文学部社会学科1年生必修科目：「研究法入門演習」新入生ガイダンス協力）など、幅広い教育活動を展開している。関連する会議としては、執行部と関連部局（学生部、教務部など）に加え学生相談室の教員が参加して学生支援のあり方などを協議する、学生生活支援委員

会、学生支援のより実務的な話し合いを行う、同小委員会に加え、昨年度に引き続き合理的配慮義務化に関するワーキンググループが開かれている。その他、人間科学研究所運営委員会への委員参加などがあり、これらの活動全体を通して、全学の学生教育ならびに学生支援に貢献することを目指している。さらに、2021年度から始まった「学生支援機構（仮称）設置検討タスクフォース」は2023年度からの設置に向けて、4月から11月まではほぼ毎月8回開催され、大学の組織改革の一部として学生相談室の位置づけについても検討された。

また、障がいのある学生への支援体制充実に向けて2018年度から始まった、障がい学生の支援を行う「YOUステーション」に、毎週、学生相談室教員2名が交代で出向き、修学支援コーディネーターと情報共有し、連携して支援に当たる活動も継続された。修学支援としては、外国人留学生に対する支援体制の充実に向けた活動も継続され、カウンセリングセンター・国際交流センター連絡会が6回もたれた。そこでは主に交換留学生への合理的配慮の在り方について討議され、他に海外留学をする本学学生への支援についても話し合われた。

大学基準協会による機関別認証評価（7年ごとの実施）に向けた、学内の自己点検・評価活動も引き続き実施され、「カウンセリングセンター組織別内部質保証委員会」が3回、「機能別内部質保証委員会（学生支援部門）」「人間科学研究所内部質保証委員会」がそれぞれ2回開催され、学生相談室教員が委員参加して、年度毎のPDCAサイクルや中期計画（KONAN U.VISION2025）

の実現に向けた計画と検証の作業を行った。

これ以外にも、学生相談に関連する様々な学会・研修会に、すべてのカウンセラーが1回以上は公務として参加し、学生相談力の向上のために研鑽を積んだ。

本年度の特記すべき活動としては、2021年5月に障害者差別解消法が改正され、2024年4月1日から施行される見通しとなったことを受け、その準備として学生相談室がYOUステーションと共同で企画し、学生生活支援委員会主催の教職員研修会が開催されることになり、「障害のある学生への支援と合理的配慮について—これからの時代に向けた支援の体制づくりを考える—」をハイフレックス開催したことがある。講師には村田淳氏（京都大学学生総合支援機構准教授/DRC（障害学生部門）・チーフコーディネーター/HEAP（高等教育アクセシビリティプラットフォーム）・ディレクター）をお迎えし、教職員51名が参加し、今後の支援のあり方について多くの学びを得た。

また、コロナウイルスの感染拡大が3年目に入った2022年度は、社会の制限緩和傾向に伴い、大学行事の制限も緩和され、学生相談室の活動も何らかの形で影響を受けつつも、徐々にコロナ前

の活動状況に回復傾向となった。それでも、個別面接については「対面」だけではなく、学生の希望によって、「ZOOM」や「電話」で対応した。しかし、金曜4限に実施しているグループ活動「Reアワー」は、体験を重視するため、コロナ以前と同様全回「対面」で実施した。また、コロナ禍の影響で「ランチアワー」から、「トークタイム」と名を改めた昼休みのグループ活動は、週2回そのまま開催され、前期はその感染状況に応じて「ZOOM」と「対面」で、後期からは11月から両日「対面」で対応した。

学生相談室の利用者は、コロナ感染拡大による厳しい制限を受けた前年度の4,790件（延べ）に比べて、2022年度は4,425件（延べ）と265件減少しているが、これは大学行事等の制限が緩和され、学生が教職員や友人と繋がる機会が増加し、コロナ禍のストレスの多い心理状態から回復しつつあることを示しており、学生相談室も本来の機能を取り戻していく過程にあると考えられる。

一方、前年度に引き続き、ほとんどの会議と研究会や学会も、オンラインや、対面とオンラインを併用したハイフレックス形式で実施され、まだまだコロナ禍の影響を受けた年度となった。

## II. 2022年度年間活動報告

月	日	概	要
2022年			
4月	1日	理工学部生物学科保護者・新入生ガイダンス〔高石〕	
	6日	FIRST新入生ガイダンス・見学会〔高石〕	
	12日	文学部社会学科「研究法入門演習」新入生ガイダンス協力（オンライン）〔高石〕	
	19日	第1回学生相談室委員会（ハイフレックス）	
	21日	第1回学生生活支援小委員会+第1回合理的配慮義務化に関するワーキンググループ	
	22日	第1回学生相談室スタッフミーティング（ハイフレックス）	
	25日	第1回カウンセリングセンター組織別内部質保証委員会（ハイフレックス）	
	26日	第1回人間科学研究所運営委員会・第1回人間科学研究所組織別内部質保証委員会	
5月	28日	第5回学生支援機構（仮称）設置検討タスクフォースミーティング	
		第1回機能別内部質保証委員会（学生支援部門）	
	6日～8日	日本学生相談学会第40回大会（一部オンライン） 於：大阪大学 出講・出席〔青柳・西浦・高石・松本知子〕	

月	日	概 要
	7日	日本学生相談学会第40回大会 「米国の高等教育機関における障害学生支援と課題」 於：大阪大学 共同発表〔西浦〕（オンライン）
	17日	第6回学生支援機構（仮称）設置検討タスクフォースミーティング
	19日	第2回学生生活支援小委員会+第2回合理的配慮義務化に関するワーキンググループ
	20日	第1回国際交流センター・カウンセリングセンター連絡会
	26日	第1回学生生活支援委員会
	27日	第2回学生相談室スタッフミーティング（ハイフレックス）
6月	16日	第7回学生支援機構（仮称）設置検討タスクフォースミーティング
	20日	前期グループワーク 「マッピングで拡がる世界～オリジナルポストカード・ブックマークを作りましょう～」開催 於：18号館講演室 講師：引頭真由美氏（ATELIER WINDOW（art&craft studio）主宰） 出席11名（学生7名、スタッフ4名）
	23日	第3回学生生活支援小委員会+第3回合理的配慮義務化に関するワーキンググループ
	24日	第3回学生相談室スタッフミーティング（ハイフレックス） 第2回人間科学研究所運営委員会（メール審議）
	30日	第8回学生支援機構（仮称）設置検討タスクフォースミーティング
7月	1～7日	日本私立大学協会令和4年度（第67回）学生生活指導部課長相当者研修会 「いま大学で対応すべき学生の心のケアと成長支援」 出講〔高石〕（オンライン配信）
	9日	国際交流センター日本人留学生の出発前危機管理オリエンテーション〔西浦〕
	12日	第9回学生支援機構（仮称）設置検討タスクフォースミーティング 第2回学生相談室委員会（ハイフレックス）
	17日	2022年度第1回日本箱庭療法学会全国研修会 全体会 「学生相談におけるコロナ禍の面接経験から」 於：京都市サーチパーク 出講〔高石〕
	21日	第4回学生生活支援小委員会+第4回合理的配慮義務化に関するワーキンググループ 第2回国際交流センター・カウンセリングセンター連絡会 第2回機能別内部質保証委員会（学生支援部門）
	22日	第4回学生相談室スタッフミーティング（ハイフレックス）
	25日	第2回カウンセリングセンター組織別内部質保証委員会（ハイフレックス）
	26日	第3回人間科学研究所運営委員会・第2回人間科学研究所組織別内部質保証委員会 （ハイフレックス）
	31日	第55回学生相談セミナー（オンライン） 出講・出席〔高石・松本知子〕
8月	10～23日	夏期休室
	26日	東京都市大学「教職員のための研修会」および「新任者研修会」 「コロナ禍の学生理解と大学に求められているもの」 出講〔高石〕
9月	2日	東京工芸大学2022年度FD研修会 「アフターコロナにおける障がいのある学生への合理的配慮のあり方」 出講〔高石〕
	2日～25日	日本心理臨床学会第41回大会（オンライン） 出席〔高石・友久・豊原〕
	6日	第10回学生支援機構（仮称）設置検討タスクフォースミーティング
	7日	私立大学情報教育協会2022年度「教育イノベーション大会」 「コロナ禍、ハイブリッドによる学生相談の心の支援と課題」 出講〔高石〕（オンライン）
	22日	第5回学生生活支援小委員会+第5回合理的配慮義務化に関するワーキンググループ
	24日	2022年度第1回関西学生相談研究会（NAS研） 於：京都テルサ 出席〔高石・松本知香〕
10月	1日～2日	日本心理臨床学会第41回大会 於：神戸国際コンベンションセンター 出席〔高石〕

月 日	概 要
6日	第3回国際交流センター・カウンセリングセンター連絡会
7日	第5回学生相談室スタッフミーティング（ハイフレックス）
8日	第56回学生相談セミナー 於：広島 RCC文化センター 出席〔高石〕
14日	ISCPR（International Society for Clinical Practice and Research） “Student Counseling at a Japanese Medium-Sized University” 於：Boston, Massachusetts, United States 発表〔西浦〕（オンライン）
15日～16日	日本箱庭療法学会第35回大会 於：鳴門教育大学 出席〔高石・友久・豊原・長谷・松本知香〕
20日	第6回学生生活支援小委員会+第6回合理的配慮義務化に関するワーキンググループ 第2回学生生活支援委員会 第11回学生支援機構（仮称）設置検討タスクフォースミーティング 西南学院大学学生相談室主催教職員研修会 「障がい学生への合理的配慮の義務化にむけて」 出講〔高石〕（オンライン）
27日	内閣府認証NPO法人学生文化創造第15回学生支援相談に関する研究会 「コロナ禍を過ごした学生をどう支援していくか」 出講〔高石〕（オンライン）
29日	全国リハビリテーション学校協会第35回教育研究大会・教員研修会 「学生相談と学生支援の連携・協働による新たな時代の学生の成長支援」 出講〔高石〕（オンライン）
11月	4日 後期グループワーク「ダーツに挑戦！」開催 於：18号館サロン室 出席10名（学生4名、スタッフ6名）
8日	第12回学生支援機構（仮称）設置検討タスクフォースミーティング
15日	第4回人間科学研究所運営委員会（ハイフレックス）
17日	第7回学生生活支援小委員会+第7回合理的配慮義務化に関するワーキンググループ 第4回国際交流センター・カウンセリングセンター連絡会
18日	第6回学生相談室スタッフミーティング（ハイフレックス）
20日～21日	第60回全国学生相談研修会（オンライン） 出講・出席〔高石・渡里〕
23日	The 14 th Asian Conference on Education IAFOR（The International Academic Forum） “Supporting Students with Disabilities on Study Abroad: What Host Institutions Need to Know” 於：東京 発表〔西浦〕
12月	3日 KSCA第53回特別例会・第153回例会（オンライン） 出席〔松本知子〕
8日	第3回学生生活支援委員会（ハイフレックス） 第5回国際交流センター・カウンセリングセンター連絡会
14日	関西福祉科学大学・関西女子短期大学学生相談室委員会主催講演会 「コロナ禍の学生の心理をどう理解・支援するか」 出講〔高石〕
15日	第8回学生生活支援小委員会+第8回合理的配慮義務化に関するワーキンググループ
16日	第7回学生相談室スタッフミーティング（ハイフレックス）
22日	第4回学生生活支援委員会
25日～1月3日	冬期休室
2023年	
1月	19日 第9回学生生活支援小委員会+第9回合理的配慮義務化に関するワーキンググループ
27日	第8回学生相談室スタッフミーティング（ハイフレックス）
30日	第56回全国学生相談研究会議（オンライン） 出席〔高石〕
2月	13日 郡山女子大学・郡山女子短期大学部2022年度学生指導研修会 「いま大学で対応すべき学生の心のケアと成長支援—コロナ禍後に向けて—」 出講〔高石〕（オンライン）

月	日	概 要
	16日	第10回学生生活支援小委員会+第10回合理的配慮義務化に関するワーキンググループ
	17日	関西学院大学高等教育推進センター主催2022年度新任教員研修会・FSDS研修会 「近年の学生相談の傾向と求められる支援体制のあり方について」 出講〔高石〕（オンライン）
	20日	東洋大学学生サポート室／学生相談室 講師招聘合同ケースカンファレンス 出講〔高石〕
	25日	2022年度第2回関西学生相談研究会（NAS研） 於：大阪工業大学大宮キャンパス 出席〔青柳・高石・松本知子〕
	27日	執行部打ち合わせ会/学生のこころの状況について〔西浦〕
	28日	第5回学生生活支援委員会 第9回学生相談室スタッフミーティング カウンセリングセンター2022年度事例研修会 於：18号館講演室 講師：西嶋雅樹氏（神戸女学院大学准教授） 事例発表者〔高石〕 学生相談室紀要第30号発行
3月	2日	学生相談室・YOUステーション企画：学生生活支援委員会主催 2022年度講演会（教職員研修会）（ハイフレックス） 「障害のある学生への支援と合理的配慮について —これからの時代に向けた支援の体制づくりを考える—」 講師：村田淳氏 （京都大学学生総合支援機構 准教授/DRC(障害学生支援部門)・チーフコーディネーター HEAP（高等教育アクセシビリティプラットフォーム）・ディレクター） 出席 51名（教員15名、職員22名、その他4名、スタッフ10名）
	5日	日本臨床心理士資格認定協会 第30回心の健康会議 シンポジウム 「自立期における学生相談の観点から：学生・若者たちの心理臨床からみる 心の健康教育に期待されること」 於：長良川国際会議場 出講〔高石〕
	4日	第57回学生相談セミナー（オンライン） 出席〔高石〕
	6日	第5回人間科学研究所運営委員会（メール審議）
	7日	京都薬科大学第7回学生との関わり方勉強会 「コロナ禍における学生の現状と支援」 出講〔高石〕（オンライン）
	9日	第3回学生相談室委員会（オンライン） 第6回国際交流センター・カウンセリングセンター連絡会
	10日	摂南大学枚方キャンパス学生相談室主催FD研修会 「コロナ禍時代の学生の心理的特徴とこれから求められる学生支援について」 出講〔高石〕
	15日	第6回学生生活支援委員会 「学生のこころの状況について（プレゼンテーション）」〔西浦〕
	16日	第11回学生生活支援小委員会+第11回合理的配慮義務化に関するワーキンググループ 「学生のこころの状況について（プレゼンテーション）」〔西浦〕 第1回カウンセリングセンター運営協議会
	27日～31日	春期休室（相談受付休止）
	22日	全学共通教育センター教員会議「学生のこころの状況について（プレゼンテーション）」〔西浦〕
	29日	第4回学生相談室委員会（メール審議）
	30日	第3回カウンセリングセンター組織別内部質保証委員会
	31日	第10回学生相談室スタッフミーティング